

## 島袋農園 様

○バナナを使ったスイーツで、バナナの食感が伝わるよう、素材そのものを使いたかったが、仕入れ量が安定しないこともあり、難しいことが分かった。ペーストなどにして、クリームと一緒に使った方が良いとわかった。

○アップルバナナという珍しい品種を育てており、特別感があり他のバナナと差別化できる商品だと思いました。99%のバナナが海外のフィリピンバナナで、沖縄でのアップルバナナをもっと広めていきたいと思った。

○アップルバナナ以外にも、いろいろな野菜を無農薬で栽培している。卵の殻や泡盛の酒粕を地面に敷いてリサイクルしており環境にも優しいところが良いと感じた。

○バナナの生産量など、商品開発において必要になることを直接質問できた。島袋さんから、バナナでスイーツを作るなら、ペースト状にして保存がきく素材に加工した方が良いなど聞け、良い報告に考えが変わった。

## オキナワパウダーフーズ 様

○パウダー・ペースト状にすることのメリットが、調理時間の短縮・使いやすさ・保存性・安定供給などだと知れた。なぜ宮古島の紅芋を使っているかという理由も知れたのは、商品開発においてすごく参考になるお話だった。

○紅芋以外にもいろいろな野菜などをパウダーやペーストにしていると知り、すごい技術を持った会社だと感じた。ペースト・パウダーのメリット・デメリットも知れたので、今後の商品開発の参考にしたい。会社の取り組みがよく分かるプレゼンだった。

○紅芋を宮古産にこだわっており、その理由が知れたのは良かった。紅芋を使ったスイーツ・お菓子の案も出してくれたのがわかりやすいと思ったし、そのお陰で、私自身いろいろなアイデアが思い浮かんだので良かった。

○紅芋自体を使うのではなく、なぜペーストがオススメなのかなど、商品を製造する側のメリットについて教えてもらった。使い勝手が良いことから商品開発の案を考えるにおいて、視野が広がった。

## 沖縄ホームル 様

○レトルトや缶詰などが、他の商品とは異なるメリットが多く、差別化に良いと分かった。その他にも商品だけでなく、販売方法など、マーケティングに大切なお話を下さり、とても参考になった。

○沖縄ホームルさんの商品はスーパーなどで目にすることも多かったので、身のまわりにたくさんあるんだ！と改めて思い知らされびっくりした。沖縄の食を商品にしているのが多かったように感じる。僕は中身汁が好きなので、沖縄の食を手軽に食べられるのはとてもありがたいと思った。

○いろいろな商品アイデアのヒントをくれて、とても分かりやすかった。コンビーフハッシュを使ったおにぎりなど、良いと思った。またレトルトなど保存期間が長く、日持ちできる商品はとても良いと思った。

○どんな商品が売れるのか、商品の案として、どんな商品があるのかだけでなく、どのようにして販売するのかなど、一連の流れとして大切なことを教えてもらった。